AWS1実習07-1　RDS演習2の実習環境構築

クラス　　SK3A　　No. 04 氏名　文家俊

■RDSの演習のため、EC2、VPCの環境はCloudFormationを利用して事前に構築しておきます。

* **今回はサンドボックスラボを使用します。サンドボックスラボを開いてStart Labで準備してください。**

□環境構築する前の準備

1.キーペアの作成

　SSHでEC2にアクセスするためのキーを事前に作成する。

　①EC2を選択して、メニューからキーペアを選ぶ。

　②「キーペアを作成」選び、「名前」に「クラス名-日付」を入力する。（タイプは「ED25519」、ファイル形式は「pem」）

　③「キーペアを作成」をクリックするとキーがダウンロードされる。

□環境の自動構築

1. CloudFormationで環境を構築する。

　①CloudFormationを選択し、「スタックの作成」をクリックする。

　　＊リソースの選択が聞かれた場合は、「新しいリソースを使用(推奨)」を選びこと。

　②「テンプレートの指定」の「テンプレートファイルのアップロード」をチェックする。

　③「ファイルの選択」をクリックして「クラス名\_rds.yml」ファイルを選び、「次へ」をクリックする。

　④画面が変わるので「スタック名」に「クラス名番号」を入力、「KeyPair」は作成したものを選ぶ。

　⑤「次へ」をクリックするとオプション設定の画面に変わるので「次へ」をクリックする。

　⑥「レビュー」画面に変わるので、「スタックの作成」をクリックする。

　⑦自動で環境が作成されるので少々待つ。

2.確認

　①EC2に2つのインスタンスが作成されているか確認する。

　　クラス名\_public\_aは確認できたか。[　確認できた　]

　②Tera Termを使用して、EC2インスタンス(public\_a)に接続を確認しなさい。[　確認できた　]

3. Webサーバの構築

WebサーバとPHPをインストールして動作させる。

①Webサーバをインストール

　　sudo yum -y install httpd

②次のコマンドを入力して、PHPをインストールする。今回は、Amazonのリポジトリを使用します。

　　sudo yum -y install php php-fpm php-mysqli php-json php-devel

　インストールが終了したら、次のコマンドでWebサーバを起動する。

　sudo systemctl start httpd

③「test.php」をWebサーバへ移動する。

　　1.Tera Termへ「test.php」をドラッグ＆ドロップしてコピーする。＊test.phpはnt22からコピーすること。

　　2.次のコマンドでドキュメントルートへ移動させる。

sudo mv test.php /var/www/html/

　④ブラウザでWebサーバにアクセスし、次のページが表示されればPHPのインストールは成功。

　　　http://IPアドレス/test.php 　　PHPの動作を確認する。[　確認できた　]

